

# JR西日本 城端線・氷見線に係る動き

- 令和5年7月より、富山県、沿線4市※<sup>1</sup>、JR西日本、あいの風とやま鉄道を構成員とする「城端線・氷見線再構築検討会※<sup>2</sup>」において、地域の将来像の中でどのような地域公共交通が必要なのか、自治体が主体的に検討を進めている。
- 12月18日開催の第5回検討会において、あいの風とやま鉄道への移管も含めた鉄道事業再構築実施計画について、関係者で合意し、22日に国土交通大臣に計画の認定を申請。
- 令和6年2月8日、同計画を認定。

● **区間** ※<sup>1</sup> 高岡市、氷見市、砺波(となみ)市、南砺(なんと)市 ※<sup>2</sup> 地域交通法によらない任意の検討会

城端線：高岡～城端 14駅、29.9km（単線非電化）  
 氷見線：高岡～氷見 7駅、16.5km（単線非電化）

● **ご利用状況（輸送密度）**

| 区間  | S62年度 | R元年度  | R4年度  |
|-----|-------|-------|-------|
| 城端線 | 4,479 | 2,923 | 2,481 |
| 氷見線 | 4,416 | 2,498 | 2,157 |

● **城端線・氷見線のこれまでの動きと現在の状況**

- ◆ 昭和62年度に、城端・氷見線活性化推進協議会を立ち上げ、利用促進策を検討・実施
- ◆ 令和2年6月 城端線・氷見線LRT化検討会設立。  
 (メンバー: 富山県、沿線4市、JR西日本)  
 令和5年3月、LRT化せず、新型鉄道車両の導入を含めた、鉄道の利便性・快適性向上施策を図ることで合意
- ◆ 令和5年7月 第1回城端線・氷見線再構築検討会開催  
 10月 第3回検討会 あいの風とやま鉄道への移管を大筋合意  
 12月 第5回検討会 鉄道事業再構築実施計画案について合意
- ◆ 令和5年12月22日 国土交通大臣に実施計画の認定を申請
- ◆ 令和6年2月8日 同計画を認定

● **周辺路線図**

